



令和8年も「探究」にチャレンジする串高生です！

まず、今週は「探究」に関してのトピックスです。

14日(水)「第6回高校生探究コンテスト」

鹿児島市の県民交流センターで行われた当コンテストは、県内の高校生を対象に、探究活動の成果を発表する機会を設けるとともに、他校の生徒たちとの交流を通して、今後の探究意欲を高めることを目的としたものです。今回は県内23校490人の生徒が参加したということです。

串高からは2年生の2班12人(それぞれの探究テーマは「いちき串木野市の農作物を活用した新たな魅力発信の方法を探る」、「町を綾なす一町×色による魅力発信の可能性ー」)が参加。生徒間投票で「町を綾なす……」のグループが「社会とコラボレーション賞」を受賞しました。



15日(木)「市来農芸高 課題研究発表会」

1・2年生全員が市来農芸高を訪問しました。移動のバス代は、県の事業である「小規模校サポート事業」の予算を活用しました。

近年、農業(第1次産業)生産者は、自ら加工(第2次産業)や販売・サービス(第3次産業)までを手がけることで、付加価値を高め、経営の多角化と地域活性化とを進めており、その取り組みは「 $1 \times 2 \times 3 = 6$ 」に由来して「第6次産業」と呼ばれています。従来の農業のイメージを払拭する高いレベルの探究内容、地域連携のあり方などを知ることができました。また、国分高校の先生によるプレゼン手法に関するワークショップでは、生徒たちが楽しそうに参加している様子が印象的でした。



14日(水)「南薩地区文化祭」が開催されました

南薩地区的文化部の生徒たちがアクアホールに集結。串高からは吹奏楽8人、美術4人、書道6人の部員が参加。

